

分類番号			
保存期限	1・3・5・10・永		
議 長	事務局長	事務局員	
			

様式第5号（第5条関係）

令和7年3月31日

矢巾町議会議長 廣田 清実 様

会派名 新誠会
代表者名 昆 秀一



令和6年度政務活動費収支報告書

矢巾町議会政務活動費の交付に関する条例第9条第1項（第2項）の規定により、次のとおり令和6年度政務活動費収支報告書を提出します。

1 収 入

政務活動費 768,000円

2 支 出

項 目	金 額（円）	主たる支出の内容
調査研究費	214,586	交通費、宿泊費
研 修 費	10,500	講師謝金
会 議 費	1,200	会議会場借用費
資料作成費		
資料購入費		
広 報 費	212,012	会派報印刷・新聞折込費等
事 務 費		
合 計	438,298	

3 残 額

329,702円

備考 政務活動費支出明細書、調査研究等実施報告書、領収書等の写しを添付すること。

(A4)

様式第7号（第6条関係）

政務活動費支出明細書（会派名＝新誠会）

（調査研究費・1枚のうち1枚）

No.	支出年月日	件名	内 容	金額（円）	備 考
1	R6.11.9	調査研究費	交通費 視察研修先 ・茨城県石岡市 駅周辺にぎわい創世課 ・衆議院議員会館 横澤高德議員事務所 ・国会図書館	142,240 円	
2	R6.11.15	調査研究費	地下鉄往復代・宿泊費 視察研修先 ・茨城県石岡市 駅周辺にぎわい創世課 ・衆議院議員会館 横澤高德議員事務所 ・国会図書館	51,440 円	
3	R7.1.28	調査研究費	交通費等 視察先 ・秋田県大館市	20,906 円	
	合 計			214,586 円	

（A4）

保存期限	1・3・5・10・永
------	------------

様式第8号(第6条関係)

矢巾町議会議長 廣田 清実 様

議 長	事務局長	事務局員

令和6年11月29日



会派名 新誠会

代表者名 昆 秀一

報告者氏名 赤丸 秀雄



調査研究等実施報告書

実施年月日	令和6年11月14日(木)～15日(金)
参加者名 (4人)	昆 秀一、赤丸秀雄、山本好章、ササキマサヒロ
目 的	先進的取り組み事例を学び議員知識の向上を図る。 ① スケートボードパークの調査研究 ② 国政動向のレクチャーと意見交換 ③ 国会図書館の運営と地方図書館との連携
行 先	① 茨城県石岡市 駅周辺にぎわい創生課 ② 参議院議員会館 横澤高德議員事務所 ③ 国会図書館
対 応 者 又は 主 催 者	赤丸 秀雄
概 要 及 び 所 見	別紙報告書の通り
経 費	193,680円 (内訳は別紙のとおり)

(A4)

調査研究等経費内訳

(会派名＝新誠会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
交通費	交通機関名	経 路	計 算	計	備考
	J R 区間	矢幅駅～東京都区内	8,910 円× 4 人	35,640 円	整番 1
	新幹線料金	盛岡駅～東京駅	6,230 円× 4 人	24,920 円	〃
	J R 区間	東京駅～石岡駅	1,520 円× 4 人	6,080 円	〃
	特急料金	東京駅～石岡駅	1,020 円× 4 人	4,080 円	〃
	J R 区間	石岡駅～東京駅	1,520 円× 4 人	6,080 円	〃
	特急料金	石岡駅～東京駅	1,020 円× 4 人	4,080 円	〃
	地下鉄 (往復)	東京～国会議事堂前	180 円× 8 人	1,440 円	整番 2
	J R 区間	東京都区内～矢幅駅	8,910 円× 4 人	35,640 円	整番 1
	新幹線料金	東京駅～盛岡駅	6,430 円× 4 人	25,720 円	〃
				円	
				円	
宿泊料	宿泊日	宿 泊 先	計 算	計	備考
	11 月 14 日	ホテル グランマリアージュ	12,500 円× 4 人	50,000 円	整番 3
			円× 人	円	
			円× 人	円	
手数料		円× 件 = 円			整番
		円× 人 = 円			

合 計	193,680 円
-----	-----------

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	交通費
整理番号	整番 1

領収書その他の書類添付欄

J R料金 矢幅駅～東京都区内（往復）、東京駅～石岡駅（往復）
新幹線料金 盛岡駅～東京駅、東京駅～盛岡駅
特急料金 東京駅～石岡駅、石岡駅～東京駅

別紙

確認項目

- ☒ あて名欄は、会派名となっているか。
（複数会派合同の場合は、全ての会派名）
☒ 但し書きが具体的な記載となっているか。
☒ レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
☒ 鉄道やタクシー等の交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日		令和6年11月9日
他会派との案分（ <u>なし</u> ・あり）		
（按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載）		
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	142,240円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書を貼付

領 収 証

2024年11月 9日

矢巾町議会 様 新 誠 会

金35,560円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

矢幅801 No.000008



印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 波 谷
税 務 署 承 認 済

領 収 証

2024年11月 9日

矢巾町議会 様 新 誠 会

金106,680円

ただし、乗車券類代
(クレジットカードによるご利用分)として、上記金額を受領しました。

適用税率 10%

本領収証は時間がたつと文字が薄くなる場合がありますので、
長期間保存する場合はコピーをお取り下さい。

東日本旅客鉄道株式会社
登録番号 T9011001029597

矢幅801 No.000009



印 紙 税 申 告 納
付 に つ き 波 谷
税 務 署 承 認 済

(任意様式)

項目区分	交通費
整理番号	整番 2

領収書その他の書類添付欄

地下鉄 東京駅～国会議事堂前（往復）

	新証会 東京メトロ 領収書
●ご利用ありがとうございます。 ●この領収書は大切に保存してください。	
お取引内容: きっぷ ¥720	
東京駅～国会議事堂前 180円×4人 上記金額を領収いたしました。	
ご利用日付 2024年11月15日 時刻 10時40分	
伝票番号: 23067 東京地下鉄株式会社 地 東京駅 券口1発行	

	新証会 東京メトロ 領収書
●ご利用ありがとうございます。 ●この領収書は大切に保存してください。	
お取引内容: きっぷ ¥360※	
国会議事堂前～東京駅 180円×2人 上記金額を領収いたしました。 ※ 課税10%対象	
ご利用日付 2024年11月15日 時刻 17時11分	
伝票番号: 33988 東京地下鉄株式会社 登録番号: T4010501022810 国会議事堂前駅 券口1発行	

	新証会 東京メトロ 領収書
●ご利用ありがとうございます。 ●この領収書は大切に保存してください。	
お取引内容: きっぷ ¥360※	
国会議事堂前～東京駅 180円×2人 上記金額を領収いたしました。 ※ 課税10%対象	
ご利用日付 2024年11月15日 時刻 17時13分	
伝票番号: 33989 東京地下鉄株式会社 登録番号: T4010501022810 国会議事堂前駅 券口1発行	

確認項目

- ☐ あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- ☐ 但し書きが具体的な記載となっているか。
- ☒ レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- ☒ 鉄道やタクシー等の交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日		令和6年11月15日
他会派との案分 (なし・あり)		
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	1,440円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書を貼付

(A4)

(任意様式)

項目区分	宿泊費
整理番号	整番 3

領収書その他の書類添付欄

12,500円×4人

領 収 証		No. _____
矢中町議会様 新誠会		令和6年11月14日
¥50,000.-		
但し御宿泊及び御食事代として 上記の金額正に領収いたしました		
内 訳	茨城県石岡市旭台二丁目16番5号	
税抜金額 45,455	株式会社マリアージュ吉野	
消費税額等(10%) 4,545	☐ マリアージュ吉野 TEL: 0299-26-8800(代) ☒ ホテルグランマリアージュ TEL: 0299-22-4100(代)	
T2050001011915		

確認項目

- ☐ あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- ☐ 但し書きが具体的な記載となっているか。
- ☐ レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- ☐ 鉄道やタクシー等の交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日		令和6年11月15日
他会派との案分 (なし・あり)		
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	50,000円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書を貼付

(A4)

【別紙】視察研修内容

1 視察先

- ① 茨城県石岡市 駅周辺にぎわい創生課
- ② 参議院議員会館 横澤高德議員事務所
- ③ 国会図書館

2 研修事項

- ① スケートボードパークの調査研究
- ② 国政動向のレクチャーと地方議会の在り方について意見交換
- ③ 国会図書館の運営と地方図書館との連携状況について

3 研修概要

【石岡市】 11月14日（木） 14時から16時

① 対応者 駅周辺にぎわい創生課

理事 浅田禎智、課長補佐 渡邊光一、主幹 菅谷裕之、係長 福田哲也
議会事務局

庶務議事課長 木崎憲一、主任 高橋亜希

② スケートボードパークの概要

敷地面積 約4,100㎡（1,242坪） 公園全体では5,400㎡
利用時間 8時～20時 遊具エリアは24時間開放 機械警備による無人運営
登録者数 約550人 登録制度を導入し、料金は無料（他市町民も同様）
建設費用 約4億2千万円（内、国庫補助4億8百万円）市事業費1.5千万円
会場時期 令和6年7月 構想計画：令和元年、令和2年度末に計画承認
その他 防災機能、インクルーシブ複合遊具公園、スケートボード施設を備えた都市公園整備事業で駅東口に設置した。

③ [主な質疑]

Q1 スケートボード施設建設の目的は。また市民要望からであったのか。

A1 子育て支援や憩いの場としての機能を有する、駅周辺の賑わい創出を目的に都市公園整備を行った。東京オリンピックにスケートボード競技が選定され、競技の成果も出て、市民も大いに盛り上がったと認識している。

Q2 開場から3か月経過し、利用状況及び無人運用による事故・トラブルの発生は出していないか。

A2 今年の夏も猛暑だったため、日中帯は利用者が少なかったが、夕方以降は毎日15～20人程の利用があった。今後は屋根付きのコートに改修していく予定であり、経費等が課題である。

事故、トラブルは現在まで発生していない。（監視カメラによる警備体制を実施）

Q3 公園の維持管理・費用が多大と思うが、どれ程度の予算を見ているか。

A3 年間で1,700万円を想定している。清掃費が一番で250万円、電気と除草費が嵩むと思われる。施設のネーミング料が150万円入る予定ある。

その他 屋根付き整備、観客席設置など行い、市民が集まり利用できる賑わいの施設を目指し、年数回はイベント開催にも力を入れたいと述べられていた。

【横澤参議院議員事務所】 11月15日（金）11時30分～16時

① 意見交換内容

横澤議員から

衆議院議員の国政選挙が終わったばかりの国会であり、補正予算審議の取組み、経済施策の在り方、国会党派の状況などのレクチャーを戴いた。

町議会から

今回の研修視察模様や特別委員会を設置して、議会改革・議員報酬の在り方を検討していること、町内のイベント模様などを話題に意見交換を行った。

② 横澤議員勉強の場に同席させて戴いた

◇企業版ふるさと納税（地方創生応援税制）について

内閣府地方創生推進事務局 参事官補佐 葛城 優美

◇我が国の食料安全保障をめぐる情勢、食料・農業・農村基本法 改正のポイント

農林水産省 大臣官房政策課 課長補佐 鈴木 裕

③ 国会議事堂の視察

横澤議員秘書の案内（紹介）で国会議事堂内を説明して頂いた。

議事堂正面右の前庭には、全国47都道府県の県木が植えられていた。

岩手県は当然、南部アカマツの木が植栽されていた。

【国会図書館視察（東京本館）】 11月15日（金）16時～17時10分

① 数値で見る国立図書館の現状

所蔵点数 4,685万6000点 年間受け入れ点数 87万1300点

年間来館者数 50万9000人（東京） ホームページ総アクセス数 3,794万1400件

② 所蔵庫は地下12階となっており、耐震性と紫外線、湿気予防にメリットがある。

書庫はセキュリティが厳しく、エレベータは勿論、書庫の開閉も個人指定である。

120年前の新聞を見させて頂いたが、保管がしっかりしていたことが印象である。

全国で発刊される書籍類、地方紙新聞など毎日送付されるシステムでとのこと。

紙ベースでの保管と電子媒体での保管作業が日々行っているとのこと。

4. 所見、所感など

【石岡市】

- ① スケートボードパークは都市公園整備事業の一環で設置し、災害時の避難所とイベント開催も出来るよう配置されていた。敷地内の東屋はベンチの下にテントやシートを保管して避難時は東屋が即、大きなテントの役割と下水桝は非常トイレに代わ

る工夫がなされていた。

また、非常用発電機も完備され、夜間照明が可動する仕組みとなっていた。

- ② 施設建設費の約 9 割を国庫補助金等を活用ということであったが、当町で建設する場合には場所設定、冬季や雨天時利用など課題対策が多くあり、練習する小規模なスペースを活用することが望ましいと感じた。

【横澤事務所関連】

- ① 意見交換では日頃聞けない話など直接伺うことができ、大変貴重で有意義であった。
- ② 企業版ふるさと納税、食料自給率向上や近未来の農業の在り方についてレクチャーを受けた。国会議員からの要請であるため、それなりに責任ある方の講義であり、わかりやすく解説して戴いた。企業版ふるさと納税について、当町ももう少し積極的に取り組む必要性を感じた。また、農業の在り方では実際に農村基本法作成に携わった方のレクチャーであり、作成のポイントを力強く述べられていた。農業の課題・問題は多岐にわたるので、国や県に要望することと町で取り組むことを選別した実施計画に基づき、積極的に施策を展開すべきと再認識できた。
- ③ 国会議事堂は完成して 88 年経過するが、豪華絢爛であることは勿論、音響や機能にも優れた建物であると認識できた。

【国会図書館】

- ① 国会図書館は出版物の保管・管理、問合せに対するレファレンス処理など日本の頭脳となり得る施設であり、さらなる充実・活用ができるのではと感じさせた。
- ② 書籍などの保管・維持には細心な注意が必要であり、地下書庫のメリットを最大限活かしていたことに感銘した。
また、レファレンス処理を誰でも利用できることを理解できたし、県立図書館などと連携して国民の調査・相談に対応していることも理解した。

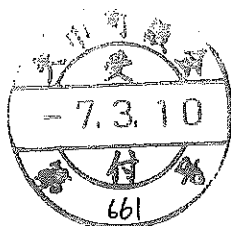
以 上

様式第8号(第6条関係)

矢巾町議会議長 廣田 清実

分類番号			
保存期限	1・3・5・10・永		
議長	事務局長	事務局員	
様			

令和7年3月10日



会派名 新誠会
 代表者名 昆 秀一
 報告者氏名 ササキ マサヒロ

調査研究等実施報告書

実施年月日	令和7年2月5日(水)
参加者名 (1人)	ササキマサヒロ
目的	・公共施設及び観光施設の運営施策と利用状況について ・特産品を中心としたふるさと納税の企画と広報の取組みについて ・歴史や地域特性、特殊開発を生かした町興し企画への取組みについて
行先	・秋田県大館市
対応者 又は 主催者	(矢巾未来の会) 谷上 知子
概要及び 所見	別紙報告書の通り
経費	20,906円 (内訳は別紙のとおり)

(A4)

別紙

調査研究等経費内訳

(会派名＝新誠会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
交通費	交通機関名	経 路	計 算	計	備考
	J R 区間	矢幅駅～盛岡駅	240 円×1 人	240 円	整番 1
	J R 区間	盛岡駅～矢幅駅	240 円×1 人	240 円	
	高速バス	盛岡駅～大館駅	2,700 円×1 人	2,700 円	
	高速バス	大館駅～盛岡駅	2,700 円×1 人	2,700 円	
	ジャンボタクシー	大館駅～ニッポンホテル、 タカリーナ～花膳（昼食）、 秋田犬の里～大館市役所～ 大館駅	96,920 円÷7 人	13,846 円	
宿泊料	宿泊日	宿 泊 先	計 算	計	備考
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
企画料金		880 円			
国内旅行傷害保険		300 円			

合 計	20,906 円
-----	----------

備考

(任意様式)

項目区分	調査研究費
整理番号	整番 1

領収書その他の書類添付欄

領 収 証

BC-00034696
発行日 2025/01/28

新誠会 佐々木暢宏 様

金額 ￥20,906.-

印紙税申告納
付につき名古屋中村
税務署承認済

上記金額を正に領収いたしました
但し、2/5 旅行代金として
(保険料相当額300円を含む)

☒現金 20,906 円
☐小切手
☐振込
☐クレジット
☐その他 ()
()

名鉄観光サービス株式会社
(本社所在地)
名古屋市中村区名駅南二丁目14番19号
(住友生命名古屋ビル8階)

領収者印、責任者印のないもの及び訂正したものは無効です。

責任者印	領収者印
	

確認項目

- ☒ あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- ☒ 但し書きが具体的な記載となっているか。
- ☐ レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- ☐ 鉄道やタクシー等の交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和7年 1月28日
他会派との案分 ((なし)・あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
合計	20,906円 領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書を貼付

(A4)

請 求 書

028-3615

岩手県紫波郡矢巾町南矢幅第13地割123

矢巾町議会議員大館視察御一行 様

発行日 2025年01月20日

予約番号 BC-030777

請求番号 BC-00028010

名鉄観光サービス株式会社

盛岡支店

〒020-0022

岩手県盛岡市大通3丁目3番10号

七十七日生盛岡ビル9F

TEL:019-654-1058 FAX:019-654-1044

ご請求額 ¥146,342.-

毎度お引立ていただきありがとうございます。

下記の通りご請求申し上げます。

内容 2/5~6 旅行代金・保険料

責任者

担当者

佐藤

村上

利用日	項目名	内 容	単 位	単 価	数 量	金 額
25/02/05	旅行代金			20,606	7	144,242 ◎
	保険料	国内旅行傷害保険		300	7	2,100 ▲
		【矢巾未来の会】 谷上知子様・村松信一様・ 斎藤勝浩様 【町民の会】吉田喜博様 【公民党】小笠原佳子様 【新誠会】佐々木暢宏様 【子育ても老後も】高橋敬太様				
		◎10%対象額計(税込)				(144,242)
		▲課税対象外計				(2,100)
お振り込みは、下記口座へ2025年01月28日までをお願いします。 振込手数料はお客様ご負担にてお願いいたします。						
合 計 (A)						146,342
ご入金済額 (B)						0
今回請求額 (A)-(B)						146,342

振込先

みずほ銀行 第五集中支店 普通
メイテツカンコウサービス (カ

0170232

備考

積算例

028-3615

岩手県紫波郡矢巾町南矢幅第13地割123

発行日 2025年01月20日

予約番号 BC-030777

矢巾町議会議員大館視察御一行様

名鉄観光サービス株式会社

盛岡支店

〒020-0022

岩手県盛岡市大通3丁目3番10号

七十七日生盛岡ビル9F

TEL:019-654-1058 FAX:019-654-1044

内容 2/5~6 旅行代金・保険料

担当者

村上

利用日	項目名	内 容	単 位	単 価	数 量	金 額
25/02/05	JR券代	矢幅駅ー盛岡駅		240	7	1,680
	//	盛岡駅ー矢幅駅		240	7	1,680
	高速バス代	盛岡駅ー大館駅		2,700	7	18,900
	//	大館駅ー盛岡駅		2,700	7	18,900
	企画料金			880	7	6,160
	ジャンボタクシー代			96,920	1	96,920
	保険料	国内旅行傷害保険		300	7	2,100
	端数整理			2	1	2
合 計						146,342

*上記代金は企画旅行契約にもとづく、当社の販売価格です。

日 程 表

作成日 2025年1月20日

矢巾町議会 様

旅行日 : 2025年2月5日 (水) 日帰り
 旅行先 : 秋田県 (大館方面)
 人 員 : 7名様
 食事条件 : 朝:0回 昼:1回 夕:0回
 添乗員 : 同行致しません。

名鉄観光サービス株式会社

盛岡支店

支 店 長 : 佐藤 保
 総合旅行業務取扱管理者 : 佐藤 保
 渡邊あずさ
 担 当 者 : 渡邊あずさ

	月日	行 程	食事		
			朝	昼	夜
1	2026年	※盛岡駅西口バスターミナル22番発 <JR東北本線> <高速バス> 矢幅駅 □□□□□□ 盛岡駅 ===== 大館駅 6:56 7:10 7:20 9:40 秋北タクシー 株式会社 0186-42-6836 ※ステッカー持参で改札口にお迎え <ジャンボタクシー> ※徒歩約6分 大館駅 === ニプロハチ公ドーム.....タクミアリーナ(視察) === 9:50 10:00 11:30			
	2月5日 (水)	TEL:0186-43-1870 現地にてお支払い == 花膳(昼食) 大館駅新駅舎(視察) 秋田犬の里(視察) == 11:45 14:10 <高速バス> ===== 大館市役所 ===== 大館駅 ===== 盛岡駅 14:20 16:00 16:15 16:55 19:19 <JR東北本線> 盛岡駅 □□□□□□ 矢幅駅 19:51 20:03	×	○	×

・記入例 JR □□□□ 航空機>>> 私鉄..... バス=== 汽船~~~~ 徒歩.....
 ※この旅程は、運輸機関のダイヤ改正及び各地の道路状況により多少時間が変更になる場合がございます。

【大館市役所】 2月5日(水) 14時20分から16時

① 対応者 大館市総務部 ふるさと納税推進室

係長 高橋 奈央子

② 1 ふるさと納税の現状に関して 2 大館市の取り組みについて

1 令和五年度の寄付件数・金額

・ 56,935件

・ 1,110,061,700円

2 主な取り組み

・ 約70事業者の横の連携

・ 新たな返礼品の開発やPR方法の創出

・ 年数回の事業者会を実施

・ 勉強会やセミナーを実施

③ [主な質疑]

Q1 大館市独自のふるさと納税サイトがあるが、そのサイトからは全体の何%の納税があるのか

A1 全体の1%未満である

Q2 独自サイトの製作費はどのくらいかかったのか

A2 製作費は約10万円くらい

4 所見、所感など

【秋田犬の里】

① 大館駅の目の前にあり、観光客のアクセスがとても良い場所で海外からの来館も多く、大館を世界に周知する重要な施設の一つの役目を担っていた。

【大館市役所】

① 返礼品の生産者とのコミュニケーションを大切にされていて、一緒に成長していこうとの姿勢が印象に残った。本町も生産者とのコミュニケーションを大切にし、納税増加に繋げてもらいたい。

【別紙】視察研修内容

1 視察先

- ① ニプロハチ公ドーム
- ② タクミアリーナ
- ③ 大館駅新駅舎
- ④ 秋田犬の里
- ⑤ 大館市役所

2 研修事項

- ①②③④ 公共施設及び観光施設の運営施策と使用状況について
- ⑤ ふるさと納税への取り組み 大館市長会談

3 研修概要

【秋田犬の里】 2月5日（水） 13時50分から14時10分

- ① 対応者 秋田犬の里
館長

② 秋田犬の里の概要

本物の秋田犬を見ることができる秋田犬展示室、秋田犬のルーツや特徴・海外の著名人とのストーリーなど秋田犬に関する展示が盛りだくさんの秋田犬ミュージアム、秋田犬のぬいぐるみなど秋田犬グッズをはじめとした秋田のお土産を幅広く取り揃えたお土産コーナーなど、秋田犬とのふれあい（見学）が可能な施設です。

③ [主な質疑]

Q1 来館者は主にどこから来るのか？

A1 県内外と海外と幅広く来館されます。

Q2 海外はどの地域の人が多いですか？

A1 アジアからの人たちが多くですね。

様式第7号 (第6条関係)

政務活動費支出明細書（会派名＝新誠会）

(研修費・ 1 枚のうち 1 枚)

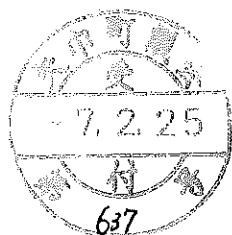
No.	支出年月日	件 名	内 容	金額（円）	備 考
1	R7.2.3	研修費	講師謝礼 農商工共創協議会との学習 及び意見交換会 場所 矢巾町庁舎4階 町議会 全員協議会室	10,500 円	
	合 計			10,500 円	

(A 4)

様式第 8 号 (第 6 条関係)

矢巾町議会議長 廣田 清実 様

令和 7 年 2 月 2 1 日



分室		
休館日	1・3・5・10・水	
議長	副議長	事務局員

会派名 新誠会

代表者名 昆 秀一

報告者氏名 赤丸 秀雄



調査研究等実施報告書

実施年月日	令和 7 年 2 月 3 日 (月) 一 月 一 日 (一)
参加者名 (4 人)	赤丸 秀雄、山本 好章、ササキ マサヒロ 昆 秀一 (急遽、当日欠席)
目 的	矢巾町創設の農商工共創協議会との学習会開催と意見交換会を実施する。 ① 町内農業、商業、工業の産業分野全体の状況をヒアリングする ② 産業観光課より令和 6 年度の共創協議会取組状況及び 7 年度に向けた方針等の説明を受ける 上記内容の学習を踏まえ、必要により町政に提案・提言を行う。
行 先	矢巾町議会 全員協議会室
対 応 者 又は 主 催 者	赤丸 秀雄
概 要 及 び 所 見	別紙報告書の通り
経 費	10, 500 円 (内訳は別紙のとおり)

(A 4)

別紙

調査研究等経費内訳

(会派名＝新誠会)

調査研究費 ・ 研修費 (いずれかを○で囲む)					
交通費	交通機関名	経路	計 算	計	備考
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 台	円	
				円	
				円	
				円	
				円	
宿泊料	宿泊日	宿 泊 先	計 算	計	備考
	月 日		円× 人	円	
			円× 人	円	
			円× 人	円	
共創協議会出席者への謝礼金		2, 625 円× 4 人 = 10, 500 円			整番 1
		円× 人 = 円			

合 計	10, 500 円
-----	-----------

備考 領収書等の写しを添付すること。

(任意様式)

項目区分	研修費(謝礼)
整理番号	整番1
領収書その他の書類の添付欄	
矢巾町議会 新誠会 (他会派の領収書は複製、原本は新誠会保存)	

受 領 証

令和7年2月3日

矢巾町議会

新誠会 様

強くやさしい矢巾 様

矢巾未来の会

日本共産党

町民の会

金 21,000円

町議会会派研修(農商工共創協議会)の謝礼3名分
として上記金額を受領しましたことを証します。

矢巾町農商工共創協議会

受領者

氏 名

村松 幸雄

氏 名

藤原 梅昭

氏 名

藤原 幸祐

授受確認者 産業観光課 課長 村井 希吉

会派名	新誠会	10,500 円	4 名分
会派名	強くやさしい矢巾	2,625 円	1 名分
会派名	矢巾未来の会	2,625 円	1 名分
会派名	日本共産党	2,625 円	1 名分
会派名	町民の会	2,625 円	1 名分
合 計		21,000 円	領収書の金額と一致

※ 1 枚につき、1 支出項目分の領収書等を貼付

(A 4)

【別紙】農商工共創協議会との学習及び意見交換内容

新誠会 赤丸秀雄

1. 実施日時及び学習場所

令和7年2月3日（月） 13時30分から16時30分
矢巾町庁舎4階 町議会 全員協議会室

2. 出席者名

共創協議会事務局 産業観光課 村井課長、佐藤課長補佐、小笠原係長
共創協議会メンバー 村松幸雄会長、藤原梅昭副会長、廣田諭宇祐さん
議会議員 赤丸秀雄、山本好章、ササキマサヒロ、横澤駿一
谷上知子、小川文子、吉田喜博、昆秀一（当日欠席）

3. 学習内容などの項目

- ① 共創協議会の令和6年度の取組状況及び7年度に向けた計画・方針について
- ② 共創協議会のメンバーから町の各産業分野（農業、商業、工業）の状況報告
- ③ 町内の産業分野活性化に何が必要と考えるかお話を聞く
- ④ 町（議会を含め）に望むこと、要請したい事項について etc.

4. 学習内容の概要

①事務局の産業観光課から6年度取り組んだ内容の説明

- ・農商工共創協議会を令和6年5月21日に設立、構成員を11名でスタート
- ・まちの賑やかしに「さんなりや市」事業を支援
- ・事業資金調達アドバイス事業は1件を調整中
- ・未来共創クリエイティブキャンパス事業は参加者のアンケートを集計中
- ・ふるさと教育×キャリア教育事業は準備の年であり、実効的活動はなし
- ・矢巾町特産品協働PR事業は包装紙の作成を行い（1月30日）、配布予定
- ・田んぼダム装置施策事業は町内圃場で実証中
- ・土壌診断に基づく適地適作チャレンジ事業はデータ収集及び分析を実施する
- ・バイオスティミュラント推進事業は4作物で検証し、うち1作物で有効性を確認するも検証課題が浮上した
- ・農産物等出展支援事業は、1件の支援を実施

②7年度事業の計画を策定しているが、協議会メンバーとの擦り合わせを行っていない為、本日は詳細説明を行わない。

なお、委員の皆さまからはもっと密な（活動頻度）運営を求められている。

③協議会各委員からの活動と現状報告（主なもの）

◇工業分野

- ・町内の事業者は殆どが小規模零細事業者であるため、従業員の会社離れを防ぐ必要性を常に感じて事業展開を行ってきた。

振り返れば創業当初はブラック企業であったと感じている。

- ・仕事を通して社会貢献に繋がっていることを自負して業務遂行している。そのことを社員自信が認識することが重要であると気づいた。
- ・3つの企業理念を掲げ社員教育に取り入れ、自らの目標とプロセスを考えさせる方式を取り入れたところ、社員の会社定着と企業収益に繋がりました。

◇農業分野

- ・農業（畜産等含む）を担う人が他産業と比較して大幅に減少している。農業政策が改善しないと、あと10年から15年で壊滅するであろう。
- ・今年は米価格が上がり農業者はひと息ついたが、価格は30年前に戻ったことであり、肥料や資材、農機具、燃料費などの高騰のため傍目よりは懐は潤っていない。また皆さんが考える人件費までは賄い切れていない。
- ・国の食料安全確保（自給率向上も含め）のためには、抜本的農政施策の在り方を検討すべき時期と強く感じる。
1点改善したことにより5年に1度の水田水張制度が、令和9年度から廃止となるが、この施策は稲作作業を理解しない机上での施策の典型例であった。

◇サービス、小売業分野

- ・小売業を営んでいるが資材類、燃料費などの高騰は身に染みている。企業社員向け弁当販売を手掛けているが、コロナ禍明けだけで4回値上げせざるを得ない状況で、私で小売業4代目であるが非常に厳しい状況である。
- ・町内の小売業は私のところも含め非常に厳しく、価格競争では大手スーパーに叶わず隙間サービスで顧客を維持しているところが多いと思う。
- ・まちの活性化には産業の元気が欠かせないと思う。また、私は商工会で青年部の活動など行っていて、町民や多くの仲間から町内産業間（業種を超えた）の連携が大事であると常々感じている。

[主な質疑]

- Q1 S社の社員はお客様対応が素晴らしいと町民から伺うが、何を重点に社員教育を行っているか。
- A1 会社は何を目的に事業を推進し、社員へ給与として報いるためにどうすればよいか自ら考え認識することが大事である。それを社員と経営者が共有する仕組みづくりの構築が必要である。
- Q2 農業の活性化には今、何を優先してやる必要と考えるか再度伺う。
- A2 農地（国土）を守ることは防衛と考える。従って防衛費増を行うのであれば国土防衛にもお金を掛けるべきである。未来的には食料をお金があっても買えない時代を想定した農業施策構築を望みたい。
- 国で賄う食料自給率の向上も望むし、そのようにすれば農業人口も今よりは増えると思う。（農業は儲からないというイメージが強い）

Q 3 小売り事業の厳しい現状をお聞きしたが、何か話しておきたいことがあれば伺いたい。 また、土日等イベント出店の依頼についてはどうか。

A 3 スーパーで5,000円以上買い物すれば無料宅配を始めた。以前も500円の有料配達があったが無料は脅威である。我々は稼働と燃料費を負担してサービスの差別化をして来たが、差別化がなくなれば本当に厳しくなる。

土日等イベント出店の依頼をされるが、臨時出店は本業の店を閉じて（人手がない）の参加となり、売り上げが伴わないと死活問題となるので賑やかしの確保をお願いしたい。

*イベントへの出店依頼については、関係者に伝えることとしたい。

5. 意見交換で確認できた主な内容

- ①町内の小規模事業者は新規卒業者の募集を行っても面談に来る方は居ないのが実情である。
- ②小売業の町内環境変化が激しいため、常にマーケティングに気を配る必要がある。矢巾らしさが前面に出る（作る必要性を）営業スタイルが望ましい。
- ③農業の生き残りのひとつに有機農法による稲作づくりがある。課題も多々あり直ぐの導入は無理であるが、メリットや環境にやさしい面もある。
- ④経済活性化のために人口減少問題が挙げられるが、出て行った者は仕方がないが戻りたい、戻らなければ成らない者の受け入れ態勢は構築しておく必要があると言う意見を聞いた。

6. 町、議会への要望など

- ①小中高生向けに町内企業の紹介や見学会を定期的に行うよう努めて頂きたい。県外に学生や就職等で出られても、戻りたいと考える時期が必ずあり、どのような仕事があるか判らないから戻ってこないと言う話をよく耳にする。
- ②国や県に要望する事項が多いと思うが、町単独で行えることもあり検証も含め実施願いたい。農業施策や小売り、サービス業の更なる活性化が必要である。
- ③（町や議会などが）新規事業を考えるのであれば、携わる人と同行した視察研修を行わないと成功はありえないと強く感じる。[現在の制度では無理?]
「絵に描いたもち」とならないよう、ち密な計画の上で検討願いたいと思う。
- ④共創協議会に本腰を入れるのであれば、月1回以上若しくは2回の活動は必要である。また活動すれば経費も掛かるので、予算処置が必要となる。

7. 所見及び所感など

①農商工共創協議会が昨年5月に設立されたが、協議会としての活動は限られた項目のみであり産業観光課の業務延長の帰来であったと強く感じた。

2年半前に町長が農商工共創センター構想をぶち上げたときは、町でやれずJAや商工会組織でもやることが出来ない項目(施策)を率先すると解釈していたが、予算措置や活動場所確保をしない組織はこんなものかとがっかりした。

しかし、未だ1年も経過してない体制であるので今後の活動に期待したい。

②町内の商工業分野は事業運営上、厳しい状況となっていることを再認識できた。

まちの活性化構築には、町内の元気な経済環境が伴わないと無理であると踏まえるため、町として何から取り組むべきか再度考えたい。

③農業分野関連の課題は多岐にわたり、また国や県で取り組むべき事項が多いが町単独で行うこともできることがあると踏まえる。

今後、町民や関係者の多くの方からご意見を聞き、やれることから実践したいと強く感じた勉強会であった。

追 伸

令和7年度に入りJAとの意見交換、今回の農商工分野の実態把握、農業実態のシンポジウムなどに参加し、1カ月間で多くの課題山積が見えてきた。

このことを3月会議での一般質問、予算委員会の質疑に活かしていきたい。

以 上

様式第7号（第6条関係）

政務活動費支出明細書（会派名＝新誠会）

（ 会議費・ 1枚のうち 1枚）

No.	支出年月日	件 名	内 容	金額（円）	備 考
1	R6.5.17	会議費	会議室借用 やはばーく	600 円	
2	R6.11.7	会議費	会議室借用 やはばーく	600 円	
	合 計			1,200 円	

(任意様式)

項目区分	会議費
整理番号	整番 1

領収書その他の書類添付欄

やはばーく会議室借用料

確認項目

☒ あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)

☒ 但し書きが具体的な記載となっているか。

☐ レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。

☐ 鉄道やタクシー等の交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和6年5月17日	
他会派との案分 ((なし)・あり)		
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	600円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書を貼付

(A4)

領 収 書

新誠会（町議会）様

矢巾町活動交流センター やはばーく

指定管理者 矢幅駅前開発株式会社

下記の金額を領収いたしました。

〒028-3618
岩手県紫波郡矢巾町駅東一丁目12番1号
TEL:019-656-6610 FAX:019-656-6612

金 600 円

登録番号：T1400001005188

但し、矢巾町活動交流センターの下記利用料として

申 請 番 号	018547
---------	--------

項 目	利 用 日	利 用 時 間	利用料(税込)
活動スペースC	令和 6 年 5 月 17 日 (金)	18:30~20:30	600 円
合 計 (税 込)			600 円
(*) 消費税率8%の対象項目	消費税率10%対象項目計 (税抜)	546 円	消費税額 54 円
	消費税率 8%対象項目計 (税抜)	0 円	消費税額 0 円



(任意様式)

項目区分	会議費
整理番号	整番 2

領収書その他の書類添付欄

やはばーく会議室借用料

確認項目

- ☒ あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- ☒ 但し書きが具体的な記載となっているか。
- ☐ レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- ☐ 鉄道やタクシー等の交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支 払 年 月 日		令和6年11月 7日
他 会 派 と の 案 分 ((な し) ・ あ り)		
(按 分 あ り の 場 合 、 会 派 ご と の 負 担 額 を 記 載)		
会 派 名	円	
会 派 名	円	
会 派 名	円	
会 派 名	円	
会 派 名	円	
会 派 名	円	
合 計	600円	領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書を貼付

(A4)

領 収 書

新誠会（町議会）様

矢巾町活動交流センター やはぱーく

指定管理者 矢幅駅前開発株式会社

下記の金額を領収いたしました。

〒028-3618

岩手県紫波郡矢巾町駅東一丁目12番1号

TEL:019-656-6610 FAX:019-656-6612

金 600 円

登録番号：T1400001005188

但し、矢巾町活動交流センターの下記利用料として

申 請 番 号	023303
---------	--------

項 目	利 用 日	利 用 時 間	利用料(税込)
活動スペースC	令和 6 年 11 月 7 日 (木)	15:30~17:00	600 円
合 計 (税 込)			600 円

(*) 消費税率8%の対象項目	消費税率10%対象項目計 (税抜)	546 円	消費税額	54 円
	消費税率 8%対象項目計 (税抜)	0 円	消費税額	0 円



様式第7号（第6条関係）

政務活動費支出明細書（会派名＝新誠会）

（ 広報費・ 1枚のうち 1枚）

No.	支出年月日	件 名	内 容	金額（円）	備 考
1	R6.7.11	広報費	会派報の印刷、新聞折込、 配布代 〔配布地域〕 矢巾町内全域 〔配布日〕 令和6年7月15日	70,197 円	
2	R7.1.16	広報費	会派報の印刷、新聞折込、 配布代 〔配布地域〕 矢巾町内全域 〔配布日〕 令和7年1月19日	70,197 円	
3	R7.3.27	広報費	会派報の印刷、新聞折込、 配布代 〔配布地域〕 矢巾町内全域 〔配布日〕 令和7年3月30日	71,618 円	
	合 計			212,012 円	

（ A 4 ）

(任意様式)

項目区分	広報費
整理番号	整番 1

領収書その他の書類添付欄

NO. 470

領 収 書

矢巾町議会 新誠会 様

金額 ￥70,197

令和6年7月11日 上記の金額正に領収いたしました
但 印刷・折込代として

内 訳	現金
10%対象(税抜)	63,816
10%消費税	6,381



株式会社 北東北読売IS
登録番号 T2400001000246
代表取締役社長 柴田 将仁
〒020-0836
岩手県盛岡市津志田西一丁目23番8号
TEL 019-635-5866
岩手県南営業所
〒023-0001
岩手県奥州市水沢卸町4番10号
TEL 0197-25-3277

扱 者



2023.9. H

確認項目

- ☒ あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
☒ 但し書きが具体的な記載となっているか。
☐ レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
☐ 鉄道やタクシー等の交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支 払 年 月 日		令和6年 7月11日
他 会 派 と の 案 分 ((なし)・あり)		
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)		
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
会派名	円	
合計	70,197 円	領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書を貼付

(A4)

御請求書

1/1

〒028-3614 (002753)
岩手県紫波郡矢巾町又兵衛新田3丁目1番地5号
矢巾町議会 新誠会 御中

毎々格別の御引立を戴き誠に有難うございます。
下記の通り御請求申し上げますので、よろしくお願ひ申し上げます。
・折込料金はなるべくお振込でお願いいたします。
・ご入金为本請求と入れ違いの際は、ご容赦下さい。
株式会社 北東北読売IS 盛岡支店
登録番号 T2400001000246
問合せ先/岩手県盛岡市津志田町23-8
TEL : 019-635-5866 FAX : 019-635-5857

TEL 090-9741-7495

■取引銀行 北日本銀行 本店営業部 (普) 1616322
岩手銀行 本店営業部 (普) 2266861
みずほ銀行 盛岡支店 (普) 1348445
カ) キタトウホクヨミウリアイエス

請求年月	売上額	消費税	入金日	入金額	次月繰越額
03月迄	0	(繰越額)			0
2024/04					0
2024/05					0
2024/06					0
当月	当月売上額	当月消費税	入金日	入金額	当月請求額
2024/07	63,816	6,381		0	70,197

2024年07月度マツ日締

作成年月日2024.07.10

当月御請求額70,197

NO	処NO	品名	規格	数量	単価	金額
1	07/15-0019	新誠会	B 4			
2		新誠会会派報				
3		盛岡周辺 1		460	3.7000	1702
4				3200	4.0000	12800
5		盛岡周辺 3		2800	4.0000	11200
6	07/15-6001	新誠会簡易印刷代	B 4			
7		コート90kg 両面カラー 印刷代		6460	5.9000	38114
8						
9						
10		(10%対象 63,816円 消費税				6381
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						
ページ計				12920		70197
総合計				12920		70197

矢巾町議会 新誠会

矢巾町議会
新誠会 会派報 第5号
●令和6年7月15日発行
●発行責任者 昆 秀一
●矢巾町高田12-40-6

新誠会 矢巾町議会



● 議会中継（録画）を要しました。

矢巾町議会ホームページ

町議会のあり方を検討

議員のなり手不足解消

最近では町議会議員のなり手が不足している現状がある。矢巾町議会でも昨年の選挙時では定数に1名多いだけの立候補であった。

この現状を踏まえて、新誠会議員が提案したのが、議員のなり手不足解消の検討であった。

議員定数と報酬の検討

現在の矢巾町議会議員の定数は18名で、人口割にして約1500人に1名となっている。これは、県内で一番人口の少ない村の約250人に1名に比べて決して多い定数ではないことは理解できるだろう。

それから報酬については、議長、副議長を除いて月24万円である。これは大学院卒業の初任給平均ぐらいの額である。現在ではこれが4年間、17年以上も上がっていない。これを多いと見るのか少ないと見るのかご意見を伺いたい。

議員活動と仕事の両立

議員活動は原則、平日の日中帯となっています。ひと頃、全国的に土休日や夜間の会議開催が話題となりましたが、議員のみの課題だけでなく、町職員負担や経費の増加を考慮すれば得策でない状況です。

通年議会開催を踏まえつつ、仕事と議員活動が両立できる仕組みづくりを考えていきたい。

議会では若い方々に行政及び政治への関心を高めて頂くため、多くの方の意見・要望を伺い、次の任期に反映できるように特別委員会を設置して討議する方針としました。

町民皆さまの意見・要望をお待ちしています。

新誠会から一般質問に全4議員が登壇

目に見えない障がいへの支援を

質問 障がいと一概に言っても、その形はさまざまである。

目に見えない障がいは目に見えない障がいに比べ理解が得られにくい。その目に見えない障がいの理解を深める必要がある。目に見えない障がいの相談体制はどうなっているのか。

町長 福祉課窓口で相談の対応にあたっている。また、夜間や休日でも対応できる運営体制を整備している。

言葉の重要性

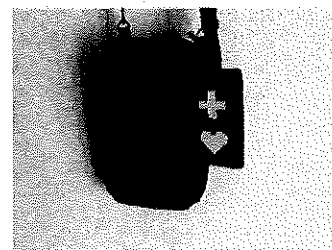
質問 言葉とは人と人とのコミュニケーションや情報伝達のための強力なツールである。

行政においても報告書などの書き言葉であったり、接遇のための話し言葉は重要である。

接遇の話し言葉について、どのような点に注意して会話しているのか。



昆 秀一



ヘルプマークの理解普及を

町長 町独自で定める「矢巾町職員接遇指南書」で専門的な用語は分かりやすい言葉に言い換え、相手の反応を見ながらゆっくり丁寧な話し方を心がけるように定めている。

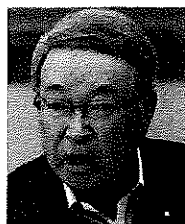
安全安心な通行のため

質問 安全安心な道路などの通行において、道路インフラの整備は欠かすことができない。

今まで道路整備の要望が上がっている地域の住民への説明はどのように行われているのか。

町長 過去に寄せられていた要望路線が複数ある行政区については、平成28年から行政区内での優先順位を検討するための懇談会を開催している。

矢巾町議会定例会6月会議において一般質問では、昆秀一、ササキマサヒロ、赤丸秀雄、山本好章の全4議員が登壇し、町の政策をたどしました。



赤丸 秀雄

◆主な質問項目

- ①婚活支援に町の強化策を
- ②地域協力隊の継続募集を
- ③県の体育施設開館予定は

人口減少傾向に伴う町の考えは



ササキ
マサヒロ

質問 音楽を聴く機会や場所はあるとしても、音を出す機会や場所が少ないと感

り、令和5年度は800人の目標に対して、二日間の参加者数は750人で達成率は93・8%という結果であった。令和6年度の音楽祭来場者数を千人とし、充実させたい。

質問 「音楽のまち やはば」宣言をして7年ほど経ちます。

まちを歩けばどこからともなく音楽が聞こえてくるとあるが、その達成度についてどう認識しているか。

町長 芸術祭の参加者数をまちづくりの指標としてお

「音楽のまちやば」の環境整備を

組むが、今後どのような取り組みを考えているか。

町長 一昨年までは、音楽祭

をメインとして事業を進めてきたが、昨年度はそれ以外の音楽イベントにも取り組み、新たに徳丹曲家ミュージックフェスティバルや田園ホールでのピアノフェスティバルを開催した。

質問 矢幅駅にあるインフォメーションや駅東側の空間で演奏ができる仕組みは作れないか。

演奏する者が町に登録することにより、演奏の音を出す機会を検討すべきと思うが。
町長 インフォメーション内での演奏はある程度、設備を整えれば可能と思われる。
外の演奏は、駅発着のチャイム音に差し障る懸念の可能性があり、関係機関に確認する必要がある。

質問 昨年度の出生数は全国で72万7千人余りで、出生率も1・2となりました。最大の要因は若い女性の婚姻件数が低下していることです。理由の第一に出会いの場が少ないと調査結果が示していることから、町で実施「矢あコン」の積極的開催を望むが。

町長 年3回「矢あコン」の



山本 好章

開催でカッブル誕生の成果はあるが、結婚に至った経緯を把握できていない。開催内容に工夫を凝らし、愛でたく結婚へ繋がるように努めたい。

質問 若い男女への調査で自治体企画の婚活は、安心して参加・登録しやすいとの結果が出ており、町の認識は。

町長 婚姻率向上へ町に何が必要であり、若い方々は何を望んでいるか把握を行い活気のあるまちづくりを行う。

質問 地域おこし協力隊の募

小学校の再編に問

質問 学校再編整備計画(素案)策定までのスケジュールは、どのように進められるのか。

教育長 現在、学校再編整備計画(素案)に着手したところである。本年度中に素案を策定し、来年度以降に学校、保護者及び地域の意見等を聴取り、その後、学校再編整備計画(案)を策定する。

質問 徳田小学校の移転・建替え計画の策定見込は。

教育長 国指定史跡徳丹城跡の指定地内にあることから大規模改修はできない状況。併せて、中学校区を基本とした小学校の再編を進めることに

小学校の再編に関する計画は

集を現在行っていない理由はまた、協力隊員と集落支援員制度を併用活用している県内の自治体があり、当町も導入を考えるべきと思うが。

町長 協力隊の携わる業務を精査中であり、整いしだい募集を行う。

集落支援員制度は過疎地域への適用と考えていたが、高齢化社会の対応など色々な活用があることを踏まえ、これから近隣市町を参考に導入を考えた。

町長 協力隊の携わる業務を
精査中であり、整いしだい募
集を行う。

集落支援員制度は過疎地域への適用と考えていたが、高齢化社会の対応など色々な活用があることを踏まえ、これから近隣市町を参考に導入を考えた。

なるので、総合的に勘案して策定する必要があるため、現段階では示すことはできない。

質問 各学校の大規模改修はどこまで検討されているのか。

特にプールの維持改修はどのように計画されるのか。

教育長 多くの学校で老朽化が進んでおりメンテナンスが必要と考えている。特に雨漏り対策が必要である。

プールの維持・改修については経年劣化が進行しており、授業で継続使用できる状態にするため検討を重ねている。

質問 ICT関連の整備も必要とされているが、予算措置などの長期的計画はあるのか。

教育長 GIGAスクール構想は令和2年度に動き出し5年目を迎えたが、その都度、国や県の動向を把握しながら整備に努めている。

(任意様式)

項目区分	広報費
整理番号	整番 2
領収書その他の書類添付欄	

NO. 546

領収書

矢巾町議会 新誠会 様

金額 ￥70,197

令和7年1月16日 上記の金額正に領収いたしました
但 折込・印刷代として

内 訳	現金
10%対象(税抜)	63,816
10%消費税	6,381



株式会社 北東北読売IS

登録番号 T2400001000246

代表取締役社長 柴田 将仁

〒020-0836

岩手県盛岡市津志田西三丁目23番8号

TEL 019-635-5866

岩手県南営業所

〒023-0001

岩手県奥州市水沢卸町4番10号

TEL 0197-25-3277

扱 者



2023.9. H

確認項目

- ☒ あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
- ☒ 但し書きが具体的な記載となっているか。
- ☐ レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
- ☐ 鉄道やタクシー等の交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和7年 1月16日
他会派との案分 ((なし・あり))	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
合計	70,197 円 領収書の金額と一致

※1枚につき、1支出項目分の領収書を貼付

(A4)

御請求書

1/1

〒028-3614 (002753)
岩手県紫波郡矢巾町又兵衛新田3丁目1番地5号

矢巾町議会 新誠会 御中

毎々格別の御引立を戴き誠に有難うございます。
下記の通り御請求申し上げますので、よろしくお願い申し上げます。
・折込料金はなるべくお振込でお願いします。
・ご入金がお振込と入れ違いの際は、ご容赦下さい。
株式会社 北東北読売新聞社
登録番号 T2400001000246
問合せ先/岩手県盛岡市津志田町23-8
TEL : 019-635-5866 FAX : 019-635-5857

TEL 090-9741-7495

■取引銀行 北日本銀行 本店営業部 (普) 1616322
岩手銀行 本店営業部 (普) 2266861
みずほ銀行 盛岡支店 (普) 1348445
カ) キタトウホクヨミウリアイエス
※振込手数料はお客様にてご負担をお願い致します

請求年月	売上額	消費税	入金日	入金額	次月繰越額
09月迄	0	(繰越額)			0
2024/10					0
2024/11					0
2024/12					0
当月	当月売上額	当月消費税	入金日	入金額	当月請求額
2025/01	63,816	6,381		0	70,197

2025年01月度マツ日締	
作成年月日	2025.01.15
当月御請求額	
70,197	

N0	処NO	品名	規格	数量	単価	金額
1	01/19-0008	新誠会	B 4			
2		新誠会会派報				
3		盛岡周辺 1		460	3.7000	1702
4				3200	4.0000	12800
5		盛岡周辺 3		2800	4.0000	11200
6	01/19-6001	新誠会簡易印刷代	B 4			
7		コート90kg 両面カラー 印刷代		6460	5.9000	38114
8						
9						
10		(10%対象 63,816円 消費税				6381
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						

ページ計 12920 70197
総合計 12920 70197

少子化対策の視点を変えては

多様性重視の現われか

質問 近年の少子化問題は地方自治体にとって深刻な課題であり、ますます加速している。

子育て支援や給食費の無償化、移住補助金などさまざまな施策が講じられているが、これだけの施策では少子化問題が解決するとはとても思えません。

そもそも少子化はなぜ起きているのか。現在と一世代、二世代前と何が違うのか考える必要がある。

現在は科学が発展し、多様性が重視され、男女関係なく生きやすい社会になっているはずである。しかし、少子化が進行するのはなぜか。

答弁 少子化が進行している原因は多種多様であるが、家庭を尊重する気風より個人を大事にし、経済的な問題や将来への不安から自己を守る思想となりがちの傾向と思われる。

矢巾に戻る仕組みを

質問 町内の大人たちは子どもに楽しむ姿を見せていないのではないか。

コロナ禍で多くの行事が中止され、地域や隣近所とのつながりが希薄になっていると思う。

生活の中で楽しむことや幸せを感じる安心感、子どもたちの心を豊かにし、将来進学や就職などで町外で暮らす子どもたちが、矢巾町に戻って家庭を築く流れを生むと思われる。

このような視点から少子化問題に対する新たなアプローチを一步下がり違う視点で考える必要があると思う。

答弁 子育て環境を醸成する上で、地域コミュニティをはじめとした地域社会の役割も重要である。幼児・児童・生徒が社会や地域における体験を通して、大人との関わりを持ちながら、達成感や有用感、安心感を得ることができると取り組みが必要と捉えている。



ササキ マサヒロ

12月議会 新誠会から一般質問に3議員が登壇

森の感謝祭会場を公園に

質問 昨年10月に第14回いわて森林の感謝祭が開催された煙山ダム周辺を散策公園として整備する考えは。

答弁 将来的に公園とする予定であるが、植林した木が成長するまで10年〜15年是要すると考える。それまで雑木や雑草の除去を図る必要から、委託整備により管理していく。

全国的に木育が注目

質問 木製玩具や森林浴は五感の刺激、リラクゼーション効果、情緒安定それに環境を愛する心を育て人材の育成にもつながる。

答弁 保育園やこども園に木製おもちゃの積極的導入、森林浴の散策コース設定の考えは。

答弁 木による肌への温もり効能、森林浴のリラクゼーション効果等木の良さは認識している。

散策コース設定は西部地域整備と合わせ、前向きに検討したい。

不登校生が全国で拡大

質問 国や県の不登校児童生徒数が公表された。10年連続の増加であったが、町内の状況はどうか。また、不登校がいじめ

要因と思われる件数は何件か。

答弁 10年前が15人、5年前が25人、直近2年間は46人と73人で増える傾向にある。

いじめを理由とする不登校数は、無いものと認識している。

不登校理由認識に乖離

質問 不登校理由は個人ごとに微妙に違いがあるが、学校側と子ども側との思いにギャップが大きいデータがある。

体調不良を学校側19% 子ども側69%、いじめ被害は4%と26%、教職員への反抗4%と36%、不安・抑うつが19%と77%と乖離があるが、この数値をどのように捉えるか。

答弁 確かに学校と子どもとの捉え方に相違があることも承知している。

ただし、不登校の児童生徒に対応する場合、個人の意見を尊重しながらきめ細やかに心掛け対処している。



赤丸 秀雄

ASD・地方創生・予算

特別支援教育の課題は

質問 学校での自閉症スペクトラム障がい(ASD)のある子どもに対する特別支援教育は充実が求められている。

本町の小中学校における特別支援教育は、各学校の特別支援教育の現状と課題についてはどう捉え進められているのか。答弁 本町の小中学校における特別支援教育は、各学校の特別支援学級を中心に行われていて、学級数は小学校13学級、中学校9学級である。課題としては、特別支援を要する子どもの増加と、各障がいに応じた専門的指導を行える教員の不足がある。

地方創生の取り組みは

質問 地方創生とは、日本における地方経済や地域社会の活性化を目指す政策や取り組みを指す。その取り組みの一つとして、移住環境の整備をしてきたが、現在までの効果と今後の取り組みをどう考えているのか。答弁 本町の人口減少の

進度は、比較的緩やかであり、これまでの施策に一定の成果があったと分析している。

一方で、本町への移住の大部分は近隣からであり、今後は県外からの移住者を増加させる必要がある。

令和6年度予算執行は

質問 令和6年度予算執行に関して、令和6年3月の町議会予算決算常任委員会の付帯決議をこれまでどう反映させてきたのか。

また、今後どう反映させていく予定なのか。答弁 付帯決議に対しては、各事業担当課で事業内容を精査し必要に応じて補正予算を計上しながら付帯決議を反映した予算執行に努めている。今後もし引き続き付帯決議に沿った事業となるよう努めていく。



昆 秀一

茨城県石岡市・国会図書館などを研修視察

石岡スケートボードパーク

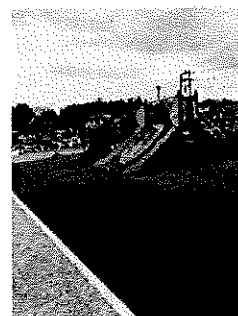
11月14日石岡市のスケートボードパークの研修視察を行った。石岡市役所の駅周辺にぎわい創生課から説明を受けスケートボードパークは、石岡駅東口に令和6年7月に開設し、広さ4千6百㎡あり、建設費は4億2千万円、そのうち97%の4億8百万円を国庫補助で対応できたとのこと。

隣接して遊具場設置し、子育て支援や憩いの場として機能を有する駅周辺の賑わい創出に、都市公園整備を行い災害時の避難場所とイベント開催も出来るよう整備されていた。敷地内の東屋には、ベンチ下にテントやシートを保管し、避難時は東屋自体がすぐに大きなテントの役割となり、下水桝は非常トイレに使用する工夫がなされていた。非常用発電機も完備され、夜間照明が稼働する仕組みとなっており、効率よい利用である。

当町で建設する場合には、場所選定や冬季・雨天時利用など課題も多くあり、スケートボード場設置には小規模スペースを活用することが望ましいと思う。



スケートボードパーク



スケートボードパーク隣接の遊具

国会図書館・参議院会館

翌日の15日は国会図書館・参議院会館を視察した。出版物の保管・管理、データ問合せに対するレファレンス処理など、日本の頭脳となり得る施設であり、さらなる充実・活用ができるのではないかと感じられた。

なお、書籍などの保管・維持には細心の注意が必要であり、地下深い書庫のメリットを最大限活かしていたことに感銘した。またレファレンス処理を国民が利用できることを知り得たし、県立図書館などと連携して国民の調査・相談に対応していることも理解した。

この日は横澤参議院議員が同席して、企業版ふるさと納税、食料自給率向上や近未来の農業の在り方について関係省庁の方からレクチャーを受けた。企業版ふるさと納税について、当町ももっと積極的に取り組む必要性を感じた。また農業の課題・問題は多岐にわたるので、国や県に要望することと町で取り組む項目を選別して実施計画に基づき、積極的に施策を展開すべきと再認識できた。

【山本好章】

(任意様式)

項目区分	広報費
整理番号	整番 3

領収書その他の書類添付欄

NO. 580

領 収 書

矢巾町議会 新誠会 様

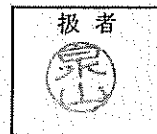
金額 ￥71,618

令和7年3月27日 上記の金額正に領収いたしました
但 3月30日分 折込・印刷代として

内 訳	現金
10%対象(税抜)	65,108
10%消費税	6,510



株式会社 北東北読売IS
登録番号 T2400001000246
代表取締役社長 柴田 将仕
〒020-0836
岩手県盛岡市津志田西一丁目23番8号
TEL 019-635-5866
岩手県南営業所
〒023-0001
岩手県奥州市水沢卸町4番10号
TEL 0197-25-3277



2023.9. H

確認項目

- ☒ あて名欄は、会派名となっているか。
(複数会派合同の場合は、全ての会派名)
☒ 但し書きが具体的な記載となっているか。
☐ レシートの場合、上記2項目の加筆がされているか。
☐ 鉄道やタクシー等の交通費の場合、利用区間が記入されているか。

支払年月日	令和7年 3月27日
他会派との案分 (なし・あり)	
(按分ありの場合、会派ごとの負担額を記載)	
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
会派名	円
合計	71,618 円 領収書の金額と一致

※ 1枚につき、1支出項目分の領収書を貼付

(A4)

御請求書

1/1

〒028-3614 (002753)

岩手県紫波郡矢巾町又兵工新田3丁目1番地5号

矢巾町議会 新誠会 御中

毎々格別の御引立を戴き誠に有難うございます。
下記の通り御請求申し上げますので、よろしくお願ひ申し上げます。
・折込料金はなるべくお振込でお願いいたします。
・ご入金がお振込と入れ違いの際は、ご容赦下さい。
株式会社 北東北読売IS 岩手県盛岡市津志田町23-8
登録番号 T2400001000246
問合せ先/岩手県盛岡市津志田町23-8
TEL : 019-635-5866 FAX : 019-635-5857

TEL 090-9741-7495

■取引銀行 北日本銀行 本店営業部 (普) 1616322
岩手銀行 本店営業部 (普) 2266861
みずほ銀行 盛岡支店 (普) 1348445
カ) キタトウホクヨミウリアイエス
※振込手数料はお客様にてご負担をお願い致します

請求年月	売上額	消費税	入金日	入金額	次月繰越額	2025年03月度マツ日締			
11月迄	0	(繰越額)			0	作成年月日 2025.03.26			
2024/12					0	当月御請求額 71,618			
2025/01	63,816	6,381	01/16	70,197	0				
2025/02					0				
当月	当月売上額	当月消費税	入金日	入金額	当月請求額				
2025/03	65,108	6,510		0	71,618				

N0	処NO	品名	規格	数量	単価	金額
1	03/30-0011	新誠会	B 4			
2		新誠会会派報				
3		盛岡周辺 1		460	3.7000	1702
4				3200	4.0000	12800
5		盛岡周辺 3		2800	4.0000	11200
6	03/30-6001	新誠会簡易印刷代	B 4			
7		コート90kg 両面カラー 印刷代		6460	6.1000	39406
8						
9						
10		(10%対象 65,108円 消費税				6510
11						
12						
13						
14						
15						
16						
17						
18						
19						
20						
21						
22						
23						
24						
25						
26						
27						
28						
29						
30						
31						
32						
33						
34						
35						
36						
37						
38						
39						
40						
ページ計				12920		71618
総合計				12920		71618

新 誠 会

矢巾町議会
新誠会 会派報 第7号
●令和7年3月30日発行
●発行責任者 昆 秀一
●矢巾町高田12-40-6

代表質問

令和7年度における重点施策は

みどりのシステム戦略は、質開 施政方針の中身は、「進むべき3つの道」、続いて第8次総合計画の方針に沿って令和7年度の主要な事業の方向性についての説明があった。ただ、その中身は例年どおり施策が羅列されているだけで、どこを重点的に進めていくのか明確に見えてこず、疑問に感じる部分が多々ある。よって以下を問う。

今後の煙山保育園は

質問 今後の煙山保育園の在り方について、子育て支援の拠点機能施設への転換を図り、従来の保育所機能を廃止する方向というのは、どういうことなのか。

答弁 今後の保育ニーズや民間保育施設等の充足状況も総合的に勘案しながら、従来の保育施設を段階的に縮小し、「こども誰でも通園制度」の実施や、「一時預かり」、「休日保育」、「医療的ケア」の受け入れに加え、将来的には「病児保育事業」にも取り組むことにより、子育て支援の拠点機能施設への転換を図っていく。

質問 令和7年度において、「みどりの食料システム戦略」の具体的な施策が全く見えないが、どのように考えるのか。

答弁 令和7年度において、「みどりの食料システム法」に基づき、化学肥料・農薬の使用低減などに取り組む農業者の認

家庭ごみ処理費用を検討

質問 家庭ごみの処理費用に対し応分の負担をしていただくことについて検討を進めるとしているが、どのように検討を進

めていくつもりなのか。
答弁 本県は家庭ごみの有料化の導入が全国最下位であり、知見が少ないことから、まずは、町におけるごみ処理経費の分析、有料化を導入した場合の手数料水準及び体系等の検討を進めていく。
また、町としての方向性が定まった際には、町民の皆様のご意見を伺いながら、十分な議論を重ねていく。

5歳児健診後の指導体制

質問 令和7年度教育行政方針について以下問う。
5歳児健診を本年度実施し、特性に合わせた適切な指導体制の確保につながるものとして、どのように相談体制につなげていくつもりなのか。

答弁 5歳児健診の結果は、こども家庭課から保護者へお知らせするとともに、教育委員会と連携し、保育園や幼稚園、就学予定先の小学校と情報共有する予定である。

この取り組みにより、保護者は、余裕をもって教育相談等を行うことができ、学校側も、早期受け入れに向けての体制づくりや支援を検討することが可能となる。

農商工共創協議会と学習・意見交換会を開催

農商工共創協議会に学ぶ

まちづくりには、町の産業活性化が欠かせない。そこで新誠会が中心となり、議員有志8名で共創協議会メンバーと、町の農業、商業、工業の産業分野の実態についてレクチャーを受け、意見交換を実施した。課題として農業は、高齢化と担い手不足で10年先が危機的状況となる。商業は、大手と差別化したサービスが売りであったが、その内容も変わりつつあり売り上げが減り本当に厳しい。工業は、社員の会社定着を見据えた事業運営が非常に大事と捉え活動している。町に望むこととして、産業分野の連携する仕組み創りの構築を期待したい。また、農業においては県や国に要望するだけでなく、町独自でやれる施策の展開をお願いしたい。



高齢者の農作業

まちの産業活性化の推進を

農商工共創協議会の充実を

質問 住みたい・住みよいまちづくりは、産業の活性化が欠かせないと思う。

農商工共創協議会活動を積極的に進める考えは。

答弁 地域産業の活性化において、何に取り組むか課題が見えてきた。

協議会委員の方々と議論を重ね、町内産業の環境づくりを推進する。

質問 町の基幹産業、農業には地域振興と産業振興の果たす役割は大きく、担い手不足解消の取り組みが第一義と捉えるがその対応策は。

答弁 農業の担い手不足は全国的課題であり、強い危機感を抱いている。

親元就農も含め新規就農者支援事業や地域おこし協力隊員の募集対応など、地域農業の担い手の育成に努める。

学級崩壊状態の対応策は

質問 昨年7月以降、学級崩壊で学習環境の正常化が保てないと複数の保護者から相談



赤丸 秀雄

を受けている。

半年経つても改善できない状況はなぜか。

答弁 学校に対し、初期段階から子どもたちの声を聞いて保護者及び家庭と協力して一緒に解決を図ることの必要性を助言してきた。

しかし、未だに解消に至らなく残念である。

なお、事象の有無など詳細を調査中であり、これ以上述べることは控える。

学習環境の早期正常化を

質問 子どもも保護者も願うは、学習環境の正常化である。子どもと教師の信頼関係を取り戻し、一日も早い学習環境を整えて頂きたいが。

答弁 学校側と話し合いを進め、学習環境の早期正常化に努めたい。

集落支援員制度の活用を

質問 町のコミュニティ活性化に集落支援員制度を活用してはどうか。

また、新規地域おこし協力隊員の活用をどのように考えているか。

答弁 集落支援員制度適用には検討課題もあり、令和7年度中に募集したい。

地域おこし協力隊員は集落営農など農業関連での募集を視野に取り組む。

新誠会から代表・一般質問に3議員が登壇

学校教育環境整備の実施は

教材備品等の整備状況は

質問 大型提示装置はデジタル田園都市国家構想交付金と教育施設基金繰入金で整備されるが、その他に教材備品を購入する予定はあるのか。

答弁 令和7年度は教材備品として、小学校の普通教室に大型提示装置を導入するほか、令和2年度に導入した児童生徒の一人一台端末のリースによる更新を予定している。

質問 理科教育設備整備費等補助金で、整備が実施されないのはなぜか。

答弁 平成29年度まで理科教育設備整備費補助金等を活用してきたが、各学校で概ね授業に支障がない水準まで整備を整えた。その後は、各学校で必要な物品を購入し対応している。

牛乳紙パックのリサイクル

質問 学校給食で牛乳が提供されており、飲食後の牛乳紙パックが燃やせるごみとして排出されているが、



山本 好章

資源ごみとしてリサイクルする考えは。

答弁 牛乳の紙パックは、資源ごみとしてリサイクルが可能であるが、衛生面の問題、事業者の採算性が課題であることから、日常での実施は難しい。環境教育の観点から、紙パックが再び資源化されるまでのプロセスを体験することは有意義と考えられるので、実施の可能性を検討する。

学校体育館に空調設備を

質問 学校の体育館に、夏の授業や災害時避難のために、早急な空調設備導入が必要では。

答弁 災害時には町が協定を締結している事業所からスポットクーラーなど冷房機器の設置協力をいただくこととしている。

国の補助金活用を視野に体育館への空調設備導入を検討したい。

盛岡南道路の整備促進は

質問 現在農道として利用している周辺町道への影響に心配の声が聞かれるが、どう調整していくのか。

答弁 営農に大きな支障をきたすことがないよう、地元の方々の意見を踏まえ、国に要望していく。